



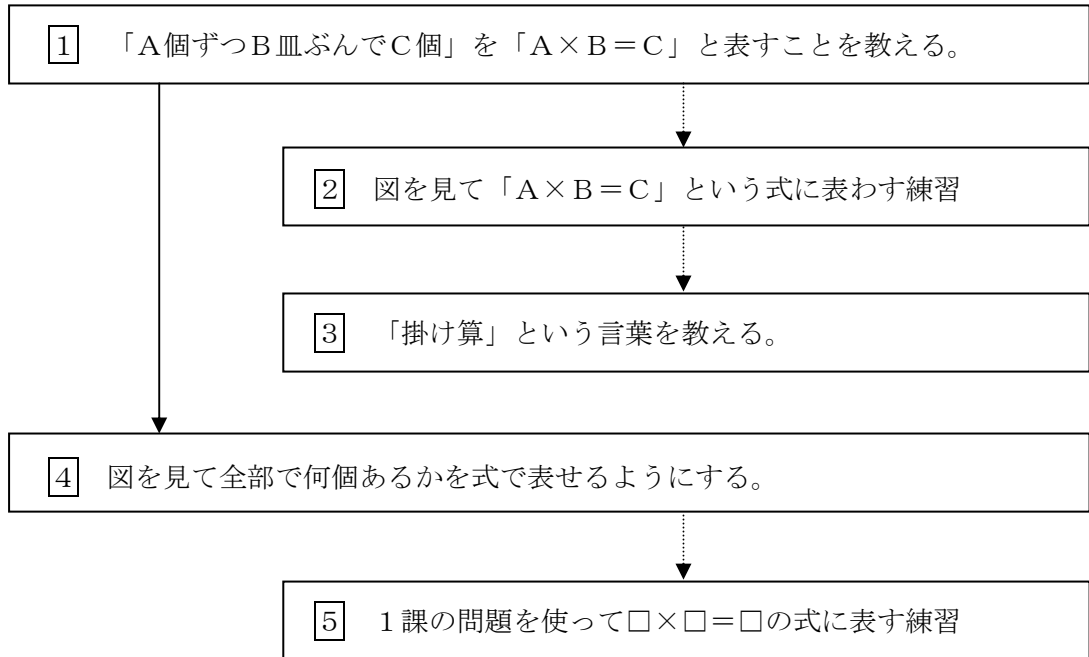
指導ポイント&ヒント

第2課 「3かける4は12」

- 【指導内容】① 掛け算の意味と記号「×」の使い方を理解する。
② 「1つぶん」の大きさを把握して、掛け算を使って全体量を求められるようにする。

- 【日本語】① 「×」の言い方および、掛け算の式の読み方を知る。
② 「かけざん」という用語を知る。

【概念図】



【指導例】① 「A個ずつB皿ぶんでC個」を「A×B=C」と表すことを教える。

- (1) 「ぶん」を指して教師が読んだ後、「3こずつ4さらぶんで12こ。」と板書する。
- (2) 「しき」を指しながら「3かける4は12」と言い、「 $3 \times 4 = 12$ 」と板書する。
- (3) 「 $3 \times 4 = 12$ 」を指しながら、もう一度「3かける4は12」と言う。
- (4) 「 $3 \times 4 = 12$ 」を指しながら、子どもにも一緒に「3かける4は12」と言わせる。

② 図を見て「A×B=C」という式に表わすことができるようにする。

- (1) テキストの図と文を指しながら、「絵を見て文と式を言いましょう。」と読む。
- (2) ①の図を指し、「りんごは2個ずつ、皿は4皿。4皿分で8個。」と言いながら、図の上部に「2こ 4さら 8こ」と書く。
- (3) 教師と一緒に「2個ずつ4皿分で8個。」と言わせる。
- (4) 黒板にも「2こずつ4さらぶんで8こ。」と書く。
- (5) 黒板に「 $\square \times \square = \square$ 」と書き、 \square にそれぞれ2, 4, 8と書き入れる。
- (6) 黒板の「 $2 \times 4 = 8$ 」を指しながら「2かける4は8」と言い、復唱させる。
- (7) ②の図を指す。先の板書した「2こずつ4さらぶんで8こ。」の数字の部分を消す。
- (8) 「4こずつ、3さらぶん、12こ」と言って「 \square こずつ \square さらぶんで \square こ。」の \square に数字を書き入れる。(「 $\square \times \square = \square$ 」を言わせたいので、文は指導者が言ってもよい。)
- (9) 「 $\square \times \square = \square$ 」と板書し、 \square に「4, 3, 12」と書き入れ、子どもに読ませる。

③ 「掛け算」という用語を教える。

(1) 黒板に「 $3 + 4 = 7$ 」「 $2 + 4 = 6$ 」と書き、「これは足し算でしたね。いま勉強しているこれ（と言って「 3×4 」「 2×4 」を指す）を掛け算といいます。」と言う。

(2) 「かけざん」と板書し、子どもに「かけざん」と言わせる。

4 図を見て全部で何個あるかを式で表せるようにする。

(1) ①の図を示し、「2個ずつ6皿分、全部で何個あるでしょうか。」と尋ねる。

(2) 「2個ずつだからここは2。6皿分だからここは6と書きます。」と言って、 $\square \times \square = \square$ に数字を書き込ませる。

(3) 「全部で何個あるでしょうか。数えてみましょう。」と言って、「2, 4, 6」と数え、「全部で12個。」と言いながら \square に12を書き入れる。

(4) 式を指しながら「2かける6は12。」と言い、子どもにも言わせる。

(5) ②を上記1～4のような方法で子どもにやらせる。

「何個ずつ? 何さら…、あっ、今度は皿ではないね。今度は箱です。何個ずつ何箱分?」と尋ねる。いきなり箱が変わることで戸惑う子どももいるかもしれない。その恐れがあると思われる場合は、箱を皿の絵に描き直して出題する。

(6) 「6個ずつ、3箱分だから…? この \square には6、この \square には3と書きますね。」と言ってテキストに数字を書き込ませる。

(7) 「全部で何個あるでしょうか。数えてみましょう。6と6で12。12とまた6で18。全部で18個ですね。」と言って子どもに確認させる。

* 6を3回足すことを印象付けるため、「6と6で」「また6で」という言い方で合計数を言うようにする。

(8) 「はい、この式を読んでみましょう。」と言って「 $6 \times 3 = 18$ 」の式を読ませる。

5 第1課の問題を利用して理解を深めるための復習をさせる。



2課
ようごとぶん

Unidad 2
Palabra y Frase

| ようご | Palabra |
|------|--------------------------------|
| かける | por/ veces/ multiplicar |
| かけざん | multiplicación |
| え | dibujo / pintura / ilustración |
| ぶん | frase / oración |
| しき | fórmula matemática / ecuación |
| ぜんぶで | en total |
| なんこ | cuántos |
| もんだい | pregunta / problema |

| ぶん | Frase |
|-----------------------------------|---|
| 3 かける 4は 12 | 3 por 4 son 12 |
| 3×4 や 2×4のような けいさんを かけざんといひます。 | Cuentas como 3x4 y 2x4 se llaman multiplicación. |
| えをみて、ぶん と しきを いひましよう。 | Vamos a observar el dibujo y leer en voz alta la oración y la fórmula matemática. |
| ぜんぶで なんこ あるでしようか。 | ¿Cuántos hay en total? |
| もんだいを しきで あらわましよう。 | Vamos a expresar el problema en una fórmula matemática. |

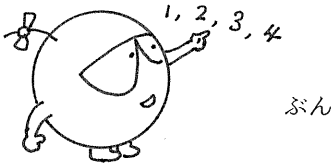
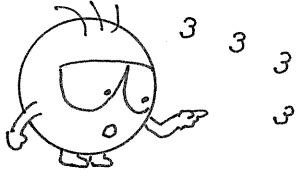


2

3かける4は12

乗法の意味・記号「×」・用語「かける」の理解

1



ぶん 3こずつ 4さらぶんで 12こ。

しき $3 \times 4 = 12$

さん かける よん は じゅうに



1つぶんの大きさの把握・乗法を使って全体量を求める

2

えをみて、ぶんとしきをいみましょう。

①



× =

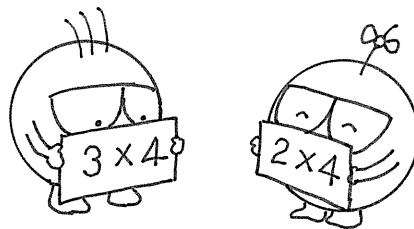
②



× =

3

3×4 や 2×4 のようなけいさんを
かけざんといいます。



4

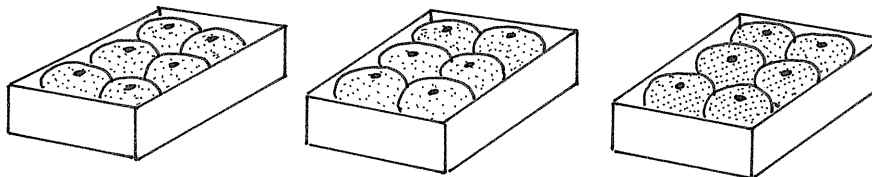
ぜんぶでなんこあるでしょうか。

①



$$\square \times \square = \square$$

②



$$\square \times \square = \square$$



5

1 かの もんだいをしきであらわしましょう。